

話題の広場 topics & report

興津小の児童が防災各賞受賞を報告

興津小の児童8人が、「ぼうさい甲子園」「ぼうさいマップ探検隊マップコンクール」受賞の報告を前田町長に行いました。

町長からは、地域の防災に取り組み地域の防災力を向上してくれたことのお礼と引き続き活躍してくれるように子どもたちを激励しました。



後列左から 船村 司くん 柿内 郷くん 田村 朴史くん
佐藤 大悟くん 岩本 未来さん 船村 愛澄さん
前列左から 村田 彩乃さん 南喜本 胡桃さん

高病原性鳥インフルエンザについて

1. 鳥インフルエンザウイルスの人への感染について

鳥インフルエンザは、この病気にかかった鳥と接触して粉末状になったフンや羽毛を吸い込んだり、その鳥のフンや内臓に触れた手を介して鼻からウイルスが入るなど、体内に大量にウイルスが入ってしまった場合に起こる可能性があります。

鳥インフルエンザに感染したり感染が疑われる鳥と接触した後で、発熱などインフルエンザを疑う症状が出た場合は、医師にその旨を告げて受診してください。

2. 鳥を飼育されている方へ

お問い合わせ先

高知県農業振興部畜産振興課

☎ 088-821-4553

仮に国内で鳥インフルエンザが発生したからといって、直ちに家庭等で飼育している鳥が感染するということはありません。

また、鳥が死んだからといって直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありませんが、原因が分からないまま急死したり、短期間のうちに連続して死んでしまったという場合には、その鳥に素手で触ったり、土に埋めたりせず、お近くの獣医師や家畜保健衛生所又は保健所にご相談ください。

榊山地区自主防災活動

平成20年度に自主防災組織を設立した榊山地区では、自主防災活動の一環として、地区の公園の広場である総河内神社の敷地内に災害時に備えて防災用の井戸を整備しました。

防災用井戸の整備にあたっては、町の自主防災組織活動補助金等を活用するとともに、地区住民からの寄付や資材等の提供を受けて行われ、住民の協力により手掘り・手作りで年末に完成しました。

この井戸は地区住民により『生命水』（せいめいすい）と命名され、井戸の基礎部分に名入れされています。

災害時には、地域の助け合いが非常に重要であると言われています。このような取組みにより、近隣のつながりを深めて、いざという時に備えていただきたいと思います。



四万十高校生が清掃活動を行いました

四万十高校1年生46人が2月4日、四万十川さくらマラソン（4月5日開催）のコース清掃を行いました。

この清掃活動は、県民一斉美化活動月間の一環として行われました。

初めに先生や関係者から注意事項、ゴミの分別の説明が行われた後、生徒は、3班に分かれゴミ袋を手に一生懸命ゴミを集めていました。

四万十高校の皆さん、寒い中ゴミ拾いお疲れさまでした。

